

第9回 障害を語るシンポジウム

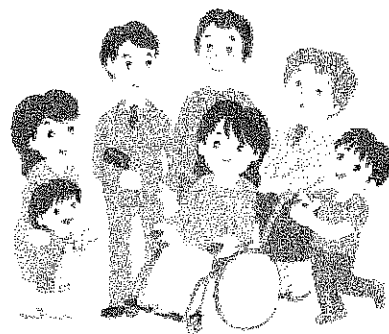
# 集まれ若者！語ろう！暮らしやすい社会 Part2

～障害のある人もない人も暮らしやすい社会とは～

昨年の夏、障害のある若者たちに、日頃どんなことを感じているのか、どんな生活を送っているのか等、たくさんの思いを話してもらいました。障害のある人もない人も暮らしやすい社会を作っていく上で、何が必要なのか、どのようなことができるのか…、世代を超えて考える機会となりました。

『障害のある人もない人も共に暮らしやすい立川を作る条例(仮称)』策定に向けた検討会議も最終に向かっていきます。この条例が形だけでなく生きた条例となるためには、未来を担う若者たちの力が必要です。今回は Part2を開催します。

若者も、自称わかもの(・\_・;)の皆さんも、障害にかかわる人も、かかわらない人もたくさんのご参加をお待ちしております。



日時 平成29年8月23日(水)

**入場無料** 10:00～12:00(9:30受付)

会場 立川市役所 101会議室(1階 障害福祉課横)

内容 第1部 ★シンポジウム

コーディネーター 吉川かおり氏

(明星大学人文学部実践学科教授、障害のある人もない人も共に暮らしやすい立川をつくる条例(仮称)策定検討委員会 委員長)

パネラー予定者 身体障害、知的障害、聴覚障害等のある若者

第2部 ★参加者との意見交換

お問合せ先 tachikawa.kangaeru@gmail.com

※参加の事前申し込みは必要ありません。要約筆記、手話通訳の必要な方は申し訳ございませんが各自で障害福祉課にご依頼をお願い致します。

主催 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会

後援 立川市社会福祉協議会(申請中)

立川市(申請中)

このシンポジウムは、立川市における障害及び障害のある人に対する理解を促進するために行われる取組みです。

主催する「障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会」は、市民一人ひとりの権利を大切にできる地域社会を目指し、平成21年より活動を行っています。現在、障害の種別を越えて集まった18団体・賛助会員で構成されています。また、『障害のある人もない人も共に暮らしやすい立川をつくる条例(仮称)』策定に向け、立川市と協働しながら誰にとっても暮らしやすい地域社会の実現に努力しています。

#### 平成29年度参加団体

NPO 法人自立生活センター・立川/立川精神障害者家族会(麦の会)/立川市肢体不自由児者父母の会  
たつこの/立川市手をつなぐ親の会/在宅障害者の保障を考える会/中途失聴・難聴者「つばさの会」  
立川/高次脳機能障害の会・スマイル/一般社団法人 animo/社会福祉法人幹福社会/社会福祉法人すみ  
れ会/ヘルプ協会たちかわ/NPO 法人多摩在宅支援センター円/NPO 法人立川マック/NPO 法人ゆるら  
/NPO 法人こらそん/NPO 法人柿の本ネット/たちかわ精神障害者支援団体連絡会(たちせいれん)/オス  
トミー立川つむぎの会